



1会場には、児童一人ひとりが色をぬった創立100年の校章が飾られました。26年生選抜による王塚太鼓の演奏で式典が開幕。3除幕式では、新たに制作された記念碑がお披露目。校歌にある「夢や希望に輝く」が刻まれています。4あいさつを行う大塚正敬実行委員長。5各学年による工夫をこらした出し物。

桂川小学校創立100年記念式典

夢や希望に輝く 100年を盛大に

桂川小学校は、11月3日で創立100年を迎えました。11月6日には記念式典が開催され、全校児童や保護者、多数の来賓が招かれ、創立100年を盛大に祝いました。

11月6日(日)、桂川小学校校体育館で、桂川小学校創立100年記念式典および記念講演が開催されました。第1部では、大塚正敬実行委員長によるあいさつや、井上町長をはじめとした来賓からの祝辞、記念品の授与が行われました。

第2部では、各学年の発表が行われました。100にちなんだ歌の発表などのほか、旧校歌が歌われるなど、この日のために練習してきた児童たちの歌や出し物が100年記念に花を添え、会場は大きな拍手に包まれました。

記念講演では、『はなちゃんのみそ汁』原作者の一人である安武信吾さんによる講演「生きることは食べること」が行われ、自身の家族の体験や「お弁当の日」の導入事例から、子どもたちの「食べること」への意識の大切さを訴えました。

100年という歴史的な節目を迎えた桂川小学校。今後200年、300年と続くよう、夢や希望に輝く未来への新たな一歩を踏み出します。